令和 6 年度幼稚園教諭免許法認定講習等推進事業 成果報告書
団体名：兵庫大学

１．事業の実績

（１）事業目的

大学で開講する免許法施行規則の定める科目のうち必要な単位数を履修し修得できるように設定する。これら講習においては、オンライン（オンデマンド）による受講スタイルを取り入れ、反復学習することが可能な学習環境も整備する。令和 6 年度においては受講環境をさらに充実させ、かつ複数科目が選択しやすい定額制の制度に見直すとともに、週 1 回程度適切に受講することで上進することが可能な講習専用の科目群を設置する。

また、兵庫県内における幼稚園教諭の勤務実態を踏まえ、効果的な幼稚園教諭免許法認定講習のあり方について協議したうえで、キャリアアップ指定科目内に現場に役立つ特色のある講習として危機管理等の新たな学びを設定する。

その実施方法については、事前に文部科学大臣の認定を受けた上で実施する。

（２）事業概要

学内の生涯学習機関に入学し、大学で開講する免許法施行規則の定める科目を必要な単位数履修し修得できるように設定し、全て放送による授業（オンデマンド配信）とし、8 月から各科目順次配信した。

【令和 6 年度開講科目】

科目名	単位	コマ数	定員	最終試験
こどもと造形	2	15 回	40 名	有（最終課題を提出し判定）
保育内容総論	2	15 回	40 名	有（試験期間：1/18～3/8）
こどもと言葉	2	15 回	40 名	有（試験期間：1/18～3/8）
保育内容「表現」の指導法（音楽）	1	8 回	40 名	有（試験期間：1/18～3/8）
こどもと人間関係	2	15 回	40 名	有（試験期間：1/18～3/8）
教育心理学	1	8 回	40 名	有（試験期間：1/18～3/8）
特別支援教育の理解	2	15 回	40 名	有（試験期間：1/18～3/8）
教育方法論	2	15 回	40 名	有（試験期間：1/18～3/8）
発達障害児への支援	2	15 回	40 名	有（試験期間：1/18～3/8）

これら映像の配信については動画配信システム・プラットフォーム「クラストリーム」（株式会社アイ・ピー・エル）を利用し、受講生それぞれに合わせた視聴画面を管理・運営し、かつ個別の視聴状況等を分析し、学習支援につなげた。

また、授業に関する連絡やレポート等提出については、本学の学生向けに開設している教育支援サービス「manaba」を利用し、受講生のトータルサポートを実現した。

【新たな教師の学びの姿の実現に向けて（特別講習、選択）：　2 講習】

講習名	時間数	上限数	受講形式	実施内容
絵本作家講演会	2ｈ	100	対面	第 1 部では絵本研究者による絵本を使った知育や、読み聞かせによる教育効果などを学ぶ。第 2 部は絵本作家による講演を開催。

「学校安全」生活安全・交通安全・災害安全～自らの命を守り安全な社会を築くために～	6h	40	オンライン、オンデマンド	学校安全の目的は、児童・生徒の身を守るだけではなく、児童・生徒が安全に関する資質・能力を身につけることにある。本講座の前半では、教育現場で起こり得る事件・事故・災害から児童・生徒を守る方策を事例を元に考え、後半は児童・生徒が主体的に安全教育に取り組む指導計画を作成し学校現場での活用を目指す。

実践の講習として「新たな教師の学びの姿の実現に向けて」を題材に、2 つの講習を開講する準備をし、県下 360 園に対して広報した。

絵本作家講演会には、地元の幼稚園等勤務する保育者等 36 人が集まった。福音館書店絵本研究室上野祥之氏による絵本に関する講習では、絵本の魅力から、絵本を使った知育、読み聞かせの効果など話し、その後の絵本作家野坂勇作先生の講演では、絵本作成のエピソードから、思い出に残る絵本の生まれるストーリーなど、作者側の気持ちについて話された。参加者は絵本について知識を深める機会となり、参加者アンケートも企画満足度 100%（アンケート回答率 100%）という結果となった。

「学校安全」生活安全・交通安全・災害安全の講座については、園の安全について様々な角度から学ぶ映像を用意した。受講者は映像を通して学び、習熟度をはかる試験でその達成度を実感した。この映像は、募集期間を延長し、希望するものに対しては 3 月末まで視聴可能とした。

（3）成果（事業の実績の説明）

【開設した講習数： 9 科目】

科目名	単位数	ｺﾏ数	上限数	② 受講者数	③ 単位取得者数	④ 上進した教員数	受講料（@4,000）	特記事項
こどもと造形	2	15	40	17	15	12	8,000	ｵﾝﾃﾞﾏﾝﾄﾞ
保育内容総論	2	15	40	15	13	10	8,000	ｵﾝﾃﾞﾏﾝﾄﾞ
こどもと言葉	2	15	40	18	15	11	8,000	ｵﾝﾃﾞﾏﾝﾄﾞ
保育内容「表現」の指導法（音楽）	1	8	40	17	15	11	4,000	ｵﾝﾃﾞﾏﾝﾄﾞ
こどもと人間関係	2	15	40	20	18	15	8,000	ｵﾝﾃﾞﾏﾝﾄﾞ
教育心理学	1	8	40	14	12	10	4,000	ｵﾝﾃﾞﾏﾝﾄﾞ
特別支援教育の理解	2	15	40	12	8	5	8,000	ｵﾝﾃﾞﾏﾝﾄﾞ
教育方法論	2	15	40	17	15	11	8,000	ｵﾝﾃﾞﾏﾝﾄﾞ
発達障害児への支援	2	15	40	18	14	13	8,000	ｵﾝﾃﾞﾏﾝﾄﾞ

受講者数は最終 36 名となり、定員数の 90%となった。前年度と比較しても申込数が倍増しており、前年度より早期に手続き開始したことが大きな要因として考えられる。また、告知として東北・北陸応援割引の対象地域である都道府県の公立園にチラシを配布した。結果、東北・北陸の園に勤める教諭からの申込があり、効果があったといえる。なお、今年度は前年度比較で県外からの申込が増加傾向にあった。特に北海道や東北地方など、近

畿圏以外からの申込が多く、オンデマンド配信により、エリア・時間的拘束がないことと、オンラインで試験まで完結できる本学ならではの魅力が、受講生の獲得につながったと考えられる。

（4）今後の課題・展望

近年の課題としては、免許法認定講習の指定科目を担当する教員が学内でも限られており、担当する教員の業務量の負荷をどれほど軽くするかという点が挙げられる。現在の担当学科をこども福祉学科から教育学科に移管することを検討しており、所属教員数がより多い学科の科目を指定することで、科目の幅も広がる。科目数の増加は受講生にとっても選択肢が広がることにつながり魅力となる。なお、この課題は、既存科目の動画コンテンツの見直しを同時に行う予定で、魅力ある科目を選択できるだけでなく、他大学等で取得した単位を活かしつつ受講することが可能な環境整備にもなる。学びがより良いものになるよう、担当講師と協議していく予定である。

また、受講者の環境としては、いつでも・どこでも受講できる環境を心掛けて、受講の利便性の向上を努めてきたが、現職の教諭にとってあまり馴染みがないデジタル端末を使用したオンライン受講は、受講生から「受講の手順が分かりづらい」との意見があり、機器の使い方の浸透が課題となった。そこで様々な受講手順に関する操作方法等を動画にまとめたものを配信した。このことにより受講者からの問い合わせは減少、さらにオンライン接続しながらの個別対応も行ったことにより、序盤から受講をあきらめる受講生はほぼ無くなった。次に受講者のモチベーションを持続する取組については、昨年度同様、受講状況（視聴状況・課題提出状況）の定期報告、そして受講を完了した受講生を対象にした早期試験の実施など行い、全体の 83.7%が最終試験までたどり着くことになった。この流れをふまえ、比率をさらに向上させるよう努力する。

県外への告知については、他の企画と連動しながらインターネット等で告知・配信した。これらより、県外からの受講生が獲得でき、前年度のおよそ 2 倍の受講者数となった。告知・開始時期の早期化の成果とも考えらえるが、受講者アンケートからは、スクーリングの無いオンデマンド配信での実施が魅力との結果であった。働きながら学ぶ受講生にとって、さらなる魅力となるよう、引き続きスクーリング不要の受講形態をとりつつ、学びが身につくよう改善していきたい。また、受講者の学びへの意欲を持続させる工夫や、オンラインでの実技系科目の実施方法において改善する余地があり、担当講師と協議しながらさらなる向上を図っていきたい。

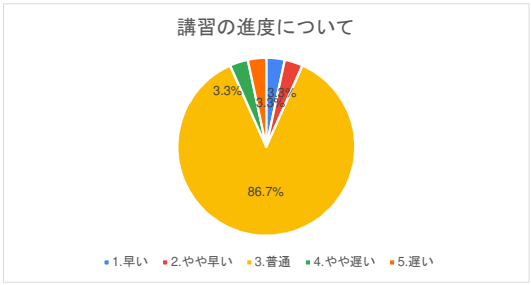
令和6年度免許法認定講習等推進事業アンケート集計
（受講完了者向け）

※2024/3/26時点でのデータとなります。

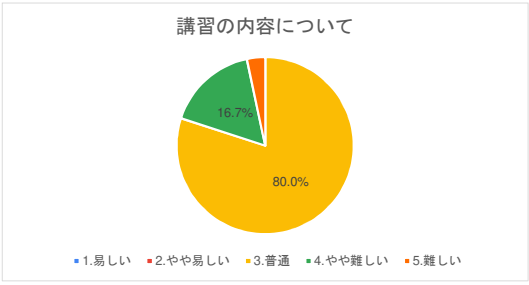
回答者数	30人

(1)今回の講習について教えてください。

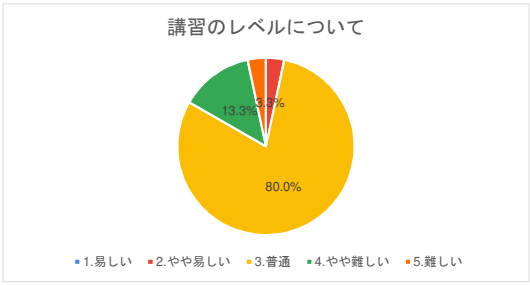
講習の進度について		割合
1.早い	1	3.3%
2.やや早い	1	3.3%
3.普通	26	86.7%
4.やや遅い	1	3.3%
5.遅い	1	3.3%



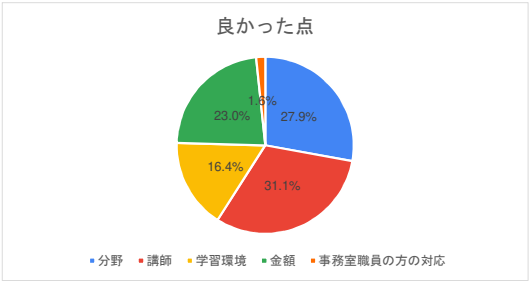
講習の内容について		割合
1.易しい	0	0.0%
2.やや易しい	0	0.0%
3.普通	24	80.0%
4.やや難しい	5	16.7%
5.難しい	1	3.3%



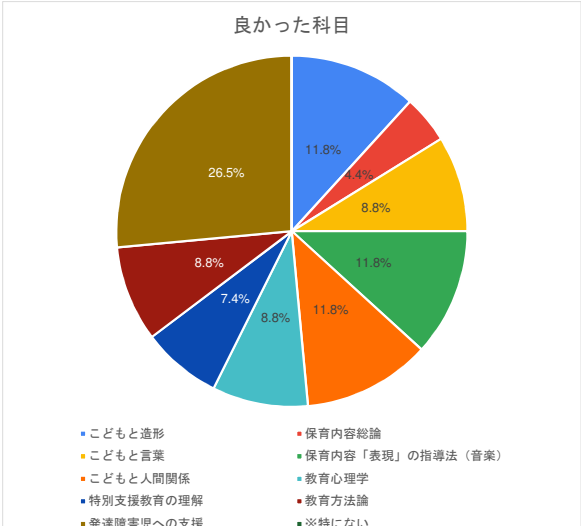
講習のレベルについて		割合
1.易しい	0	0.0%
2.やや易しい	1	3.3%
3.普通	24	80.0%
4.やや難しい	4	13.3%
5.難しい	1	3.3%



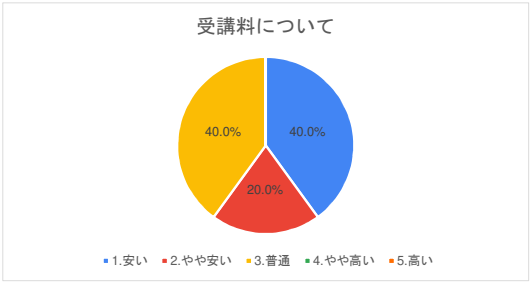
良かった点		割合
分野	17	27.9%
講師	19	31.1%
学習環境	10	16.4%
金額	14	23.0%
事務室職員の方の対応	1	1.6%
合計回答数	61	



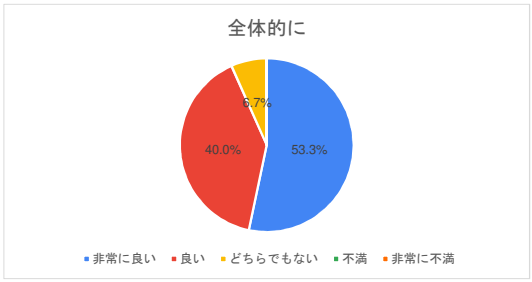
良かった科目		割合
こどもと造形	8	11.8%
保育内容総論	3	4.4%
こどもと言葉	6	8.8%
保育内容「表現」の指導法（音楽）	8	11.8%
こどもと人間関係	8	11.8%
教育心理学	6	8.8%
特別支援教育の理解	5	7.4%
教育方法論	6	8.8%
発達障害児への支援	18	26.5%
※特にない	0	0.0%
合計回答数	68	



受講料について		割合
1.安い	12	40.0%
2.やや安い	6	20.0%
3.普通	12	40.0%
4.やや高い	0	0.0%
5.高い	0	0.0%

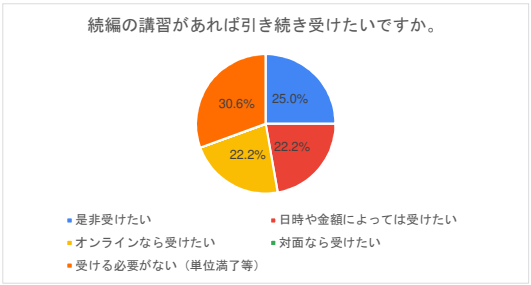


全体的に		割合
非常に良い	16	53.3%
良い	12	40.0%
どちらでもない	2	6.7%
不満	0	0.0%
非常に不満	0	0.0%



(2)続編の講習があれば引き続き受けたいですか。

		割合
是非受けたい	9	25.0%
日時や金額によっては受けたい	8	22.2%
オンラインなら受けたい	8	22.2%
対面なら受けたい	0	0.0%
受ける必要がない(単位満了等)	11	30.6%
	36	

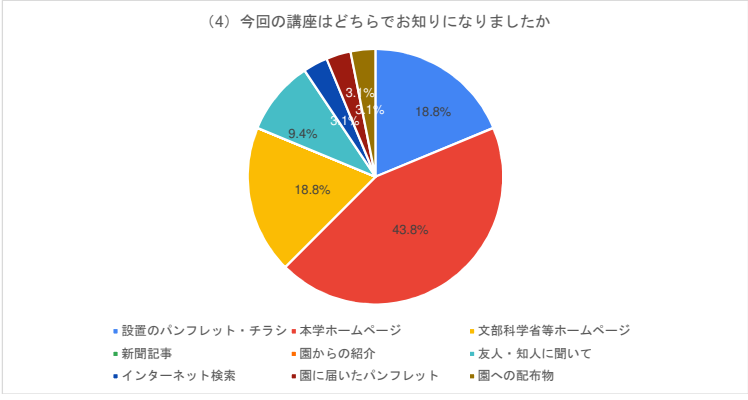


(3)このような講習ははじめて受講されましたか。(受けられたことがある場合はその研修・講習名を入力ください)

障害児保育等
はい
はい
はい
他大学で免許法の講習を受けた
はい
他大学　オンライン受講
はい
はい
はい
はい
はい
はい
はい
はい
はい
はい
はい
教育心理学特論
昨年も受講しました
免許法認定講習、対面授業
はい
はい
はい
去年も受けた
はい
はい
はい
はい
特別支援学校教諭2種免許に必要な単位を放送大学で取得しました。
はい

(4)今回の講座はどちらでお知りになりましたか(該当箇所全てにチェック)。

		割合
設置のパンフレット・チラシ	6	18.8%
本学ホームページ	14	43.8%
文部科学省等ホームページ	6	18.8%
新聞記事	0	0.0%
園からの紹介	0	0.0%
友人・知人に聞いて	3	9.4%
インターネット検索	1	3.1%
園に届いたパンフレット	1	3.1%
園への配布物	1	3.1%
	32	



講師へのメッセージ、講習への希望・要望等をご記入ください。

本当にお世話になりっております。先生方や事務室の先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。
講習で学んだことを保育に活かしていきたいと思います。ありがとうございました。
ありがとうございました。15回の講義が終了すると、少し寂しい気持ちになりました。今後の保育に活かしていきたいと思います。
もう少し課題の量が少ないとありがたい。
先生方の丁寧な講義ありがとうございました。現場で毎日を過ごしていると、なかなかじっくりと学ぶことができなかったのですが、今回新しい学びが沢山あり、勉強が楽しいなぁと感じました。今回学んだことを早速園でも実践しています。ありがとうございました。
どの科目の先生にも大変お世話になりました。叶うのであれば、どの先生とも顔を合わせて、実際の声を聞いて学びたかったです。また、機会がありましたら、子どもについて共に語らうことができたら嬉しいです。今回学んだ内容を今後の保育者人生に活かしていきたいと思います。ありがとうございました！
未就園児の子どもがいる中の受講を試みたため、オンラインで自分のペースで進めていけることが本当に助かりました。また、講義内容もとても学びになるものばかりでした。また来年も機会があるようでしたら、他の講座も受けてみたいと思っています。
ありがとうございました。
講師の先生の話し方が本当に優しく、温かさが伝わってきました。学生に戻った気分でもう一度学ばせてもらいました。ありがとうございました。
どの講義もとても学びが多く貴重な時間となりました。ありがとうございました。
事務室職員の皆様、大変お世話になりました。何度か問い合わせをさせていただいたのですが、いつも迅速に、ご丁寧に対応していただき、安心して受講することができ、感謝しております。ありがとうございました。講師の先生方には、ご指導をいただき、ありがとうございました。自分自身の保育を振り返る機会となるとともに、たくさんの新たな学びを得ることができました。先生方に学ばせていただいたことを自分自身のものとして、保育の充実を図っていきたいと思います。ありがとうございました。
大変お世話になりました。ありがとうございました。
短い期間での受講でしたが、充実した講義内容ですぐ保育に生かせるポイントが多く実用性が高い学びを得ることができ、感謝申し上げます。オンラインでの受講は初めてだったため、問い合わせることもありましたが、いつも丁寧にご対応いただき、無事受講を終えることができました。重ねて御礼申し上げます。勤めながら単位を取得できる講習をオンラインで受講できることは大変ありがたかったです。残りの単位取得に向けてまた受講したいと思いますので、今後もオンラインでの講習を継続していただければ幸いです。今までありがとうございました。
分かりやすい講習でした。ありがとうございました。
レポート提出後のコメントをありがとうございました
子どもたちのためになるお話を頂きました。ありがとうございました。
お忙しい中、講習をして下さりありがとうございました。どの講習も日々の保育を振り見直す良い機会となりました。今回の講習で学んだことを生かせるようにしていきたいと思います。ありがとうございました。。
発達障害児への支援講習ありがとうございました。
特にありません。改めて、初心に戻って講習できたことがよかったです。
どの講師の方も丁寧に授業をしていただき、ありがとうございました。大変勉強になりました。事務に関しては、試験日までに郵送が送られて来なかったり、試験が開始されてもパスワードを教えていただけなかったり
普段の仕事が忙しく、なかなか学習時間が取れず、申し込みをした講習全てを受けることができず、計画的に学習を進められず残念でしたが、受講料が極めて低額で設定されており、とてもありがたかったです。また、講師先生からコメントをいただけた講習もあり、とても嬉しく励みになりました。